

西大和つうしん

2013年 2月号

No. 368



賤ヶ岳より望む余呉湖 1月6日・例会山行

奈良県勤労者山岳連盟
西大和山の会

西大和つうしん

第368号(2013年2月号)

【目次】

2月度山行計画.....	1
2月度・3月度カレンダー.....	2
山行・行事等参加メモ.....	3
山行報告	
初日の出山行 《1月1日》 王寺町 明神山(都築).....	4
例会山行1 《1月6日》 湖北の山 賤ヶ岳(内田).....	5
例会山行2 《1月13日》 湖東の山 奥島山(杉村).....	6
室内例会だより・運営委員会だより.....	8

2 月 度 山 行 計 画

～昨年のリベンジです。山頂で御嶽が見られるかも！～

◆2月10日(日):例会山行1◆比良の山《蛇谷ヶ峰》

(L: 藤井 / 緊連:)

【集 合】JR王寺駅 6:45 (6:51 発JR難波行に乗車 大阪 7:45 発 京都 8:15 発 近江高島 8:55 着 近江高島駅 9:03 発(バス) 畑下車)

【コース】畑～(1:30)～ボボフダ峠～(1:10)～蛇谷ヶ峰～(1:40)～ふれあいの里センター～(0:35)～朽木役場前 朽木役場前～(バス)～安曇川駅

～雪の綿向山へ行こう！～

◆2月17日(日):例会山行2◆鈴鹿の山《綿向山》

(L: 島崎 / 緊連:)

【集 合】上牧町役場前駐車場 7:00

【コース】西明寺口駐車場(9:00)～三合目～行者コバ(七合目)～綿向山(12:00)～西明寺口駐車場(15:00)

【帰着時刻】18:00 頃

～今年も霧氷のトンネル下、雪山を登り、八丁平からの眺望を楽しむ～

◆2月24日(日):例会山行1◆台高の山《三峰山》

(L: 林 / 緊連:)

【集 合】近鉄榛原駅 9:00 (霧氷号バス 9:15 発に乗車)

【コース】青少年旅行村(10:10)～<不動滝コース>～避難小屋(11:40/12:20)～三峰山頂(12:40)～八丁平(13:00)～三峰峠(13:10)～<新道峠コース>～新道峠(13:50)～造林小屋(14:20)～青少年旅行村(14:50) (霧氷号バス 15:00 又は 16:00 発に乗車) 【歩行時間:4 時間 30 分 / 歩行距離:11km】

西大和山の会 カレンダー

2 月			3 月		
1	金		1	金	
2	土		2	土	
3	日		3	日	県連総会
4	月		4	月	
5	火	県連理事会	5	火	県連理事会
6	水		6	水	
7	木		7	木	
8	金		8	金	
9	土		9	土	
10	日	例会山行 比良 蛇谷が峰(藤井)	10	日	例会山行丹波 三尾山・夏栗山(田中悦)
11	月		11	月	
12	火		12	火	
13	水		13	水	
14	木		14	木	
15	金		15	金	
16	土		16	土	
17	日	例会山行 鈴鹿 綿向山(島崎)	17	日	女性部山行摂津 大山崎・天王山(村田)
18	月		18	月	
19	火		19	火	
20	水	『西大和つうしん』原稿締切	20	水	『西大和つうしん』原稿締切
21	木		21	木	
22	金		22	金	
23	土		23	土	
24	日	例会山行 台高 三峰山(林)	24	日	定期総会・室内例会
25	月		25	月	
26	火		26	火	
27	水	室内例会	27	水	
28	木		28	木	
			29	金	
			30	土	
			31	日	例会山行 湖東 霊仙山(勝尾)

山行・行事等参加メモ

50 音 順		1/30 室内 例会	2/10 蛇谷 ヶ峰	2/17 綿向 山	2/24 三峰 山				
1	石田								
2	今井								
3	内田								
4	勝尾								
5	亀高								
6	窪田								
7	阪口								
8	島崎								
9	杉川								
10	杉村								
11	多賀								
12	高田								
13	高橋								
14	田中悦								
15	田中初								
16	玉越								
17	塚本								
18	辻								
19	都築								
20	橋本								
21	林								
22	藤井								
23	藤本								
24	松浪								
25	的場								
26	三島								
27	村田								
	合計								

初日の出山行

王寺付近の山 《明神山》

【日 程】2013年1月1日(火)

【参加者】L都築・S島崎・林・杉川・阪口・亀高(6名)

【コースタイム】明神の鳥居前(6:30)～明神山頂上着(7:00)、御来光(7:12)、
頂上発(7:20)～明神の鳥居前(7:45)

前は5人、今年は6人とここ数年参加人数が少ないので少し寂しい感じでしたが、天気予報では晴れるとのことでしたので期待して頂上へ向かいました。

頂上に着くと例年より人が多く展望台に人がいっぱいだったので下の方で御来光を待ちました。天気予報どおり雲があまりなく、しばらくすると期待していたとおりの見事な御来光を拝むことが出来ました。そこで、今年一年、山での事故がないようにお願い致しました。

また、この明神山には毎年来ていますが、杉川さんが初参加で意外と見られない御来光を見ることが出来たということだったので今年はラッキーボーイになるかもしれないねなどと言いながら参加者6人で記念撮影をして下山致しました。

頂上でお願いしたとおり今年一年西大和山の会の山での安全を祈ると同時に来年以降も出来るだけこの初日の出山行にご参加いただいで一緒に安全登山を祈願していただくことを期待しております。

(都築 周作)

例会山行 1

湖北の山 《賤ヶ岳》

【日 程】2013年1月6日(日)

【参加者】L三島・島崎・村田・松浪・藤井・林・田中(悦)・田中(初)・杉川・勝尾・内田・
亀高・今井(13名)

【コースタイム】JR余呉駅(10:47)～キャンプ場・昼食(11:45/12:30)～頂上(12:
25/13:40)～余呉駅(15:00)

毎年この地を訪れる私、今年もまた来ることが出来ました。湖北独特の、地面近くまで雲が降りてくる風景、これだこれだ、弁当忘れても傘忘れるなのことばどおりの天気、しかし、思ったほど冷たなく風もなく、1時間ばかり、余呉湖の幻想的な風景の中を歩きながら、渡り鳥の羽を休める姿にしばし、見入り、(Tさんが撮ってくださった、水鳥の群れはおそらく、コガモのメスと思われます)キャンプ場に到着。



登山の前に食事、国民宿舎横から登山、新雪、ラッセルかと思いきや、よく踏まれた道を、小一時間で頂上、初めてここに来た8年ほど前、左に琵琶湖、右に余呉湖の風景に感動しましたが、しかし、今日は視界は悪く、せっかくの琵琶湖八景もやっと下の余呉湖が見える程度、それでも新雪を踏みしめ、しばし雪と戯れる。

写真撮影後、殆ど展望のない杉林のゆるい尾根を下り下山、途中、大きな雪の塊があり、その続きを担うように、その雪の塊をころがすTさん、そして、下山したところでまたもTさんの一突きの鐘の音にびっくり、15時の電車に間に合いました。また今日もアイゼンを使う機会がありませんでした。年明けにはちょうど良い山行でした

(内田 美由紀)

例会山行2

湖東の山 《奥島山》

【日 程】2013年1月13日(日) くもり

【参加者】L 勝尾・SL 田中(悦)・島崎・亀高・的場・杉川・塚本・藤井・村田・内田・阪
口・今井・田中(初)・杉村(14名)

【コースタイム】上牧駐車場(7:00) == 長命寺港(8:55) ~ 長命寺(9:18/9:26)
~ 奥島山登山口(9:35) ~ 長命寺山(9:55/10:03) ~ 奥島山(10:35)
~ 広場(昼食)(10:50/11:25) ~ さざなみ街道(12:15) ~ 長命寺港(1
3:00) ~ 八幡堀(14:40) == 上牧駐車場(16:10)

長命寺港はあいにくの曇り空。其のうちに晴れるかも、の期待を持ち「本堂まで 808 段」と書かれた案内を横に結構急な石段をひたすら上がる。体はまだ山行準備が出来ていないので少々こたえる。鳥居と三重の塔が見え出すと西国 31 番札所長命寺に到着した。



登山口は車での参詣駐車場を下ったところ右手にあり、初めはやや急な登りでお寺の裏側となる植林帯を進む。暫くすると緩やかな道となり分岐点に出会う。右に5分行くと間もなく長命寺山の頂上に着くがうっそうとした樹木で展望がなかった。

雪解け後のせいか？地面が湿っていて滑りそうな所があり注意しながら歩く。しかし常にこのような登山道なのか？この付近は結構シダの群生が多くみられた。

そして分岐点に戻り奥島山に向かう。鞍部までは下りが続いていたが前方には樹間から奥島山が見え出した。取りつきは岩がごろごろと巨岩も多く登り甲斐のある登山道で、これはハイキングではないと感じた。そうこうするうち

に奥島山に到着したが展望はなかった。信仰の対象となっている大岩と祠があったので記念写真を写して移動する。すると三等三角点があった。頂上より10分程進むと展望が開け広場となっていた。ここで昼食としたが、奥島山の一番の展望ポイントなので直後に別のグループが来られ急に賑やかになった。登山道では人に会うこともなかったのに大勢の人となる。

曇ってはいたが広場からは静まり返った雲海の琵琶湖、遠くには薄らと雪の比良山系が望めた。遠望の雪山と雲海を見ていると気持ちが「ほう〜」と落ち着いてくる。時間が経つにつれ近くの沖の島も見え出した。

下山は景色が良いからと琵琶湖側のコースをとり、さざなみ街道へ無事におりることが出来た。長命寺港までの30分の湖岸ウォーク中、湖に目をやると野鳥、かいつむり？そして異様な魚釣り(湖上にある籠のついた4本のポールの前には確かに人が竿を出して居るのが双眼鏡で見える)の話に盛り上がり港に着く。そしてリターからのおぜんざいを美味しく頂きました。また時間的に余裕があったので昔の八幡城下と琵琶湖を結んでいたという運河の八幡堀への散策に寄って頂きました。多くの楽しい付録を有り難うございました。

(杉村 好子)



室内例会だより

【日 時】2012年12月23日(日) 15:15~17:15 事務所
【出席者】島崎、林、杉村、内田、三島、藤本、村田、田中(悦)、田中(初)、多賀、藤井、勝尾、辻、高橋、的場、杉川、橋本、玉越、亀高、松浪、都築

1. 山行案内

1月6日(日)	例会山行1	湖北の山(賤ヶ岳)	L三島
1月13日(日)	例会山行2	湖東の山(奥島山)	L勝尾
1月27日(日)	例会山行1	金剛山地(金剛山~紀見峠)	L辻

2. 山行報告

11月18日(日) 公開山行 奈良中部(山の辺の道・三輪山) L林 17名(会員13名)
11月25日(日) 例会山行1 大峰の山(行者還岳) L村田 14名
12月2日(日) 例会山行1 鈴鹿の山(高畑山~那須ヶ原山) L田中(悦) 17名
12月9日(日) 例会山行1 葛城・金剛(金剛山・湧出岳) L多賀 8名
12月16日(日) 例会山行2 比良の山(釈迦ヶ岳) L藤井 10名

3. 連絡その他

・県連より報告

1月19日(日) バードウォッチング
1月22日(火) 県連救助隊総会
3月3日(日) 県連総会 杉村さん出席

クリーンハイクについては、県連として事業は継続する。ただし、日程は各会で決定し実行委員会は廃止する。西大和としてこの考えを承認することを決定。

交流山行については、県連として事業は継続するが各会持ち回りで実行委員を出し各会で取り組む山行を県連行事とする。西大和としてこの考えを承認することを決定。

・山行規定の改正(第3条、第7条、第11条)

第3条 「雨天の場合、インターネット「山の天気」予報にて、降水確率60%以上の場合は中止とするが、最終的にはリーダーの判断に任せる。」に変更

第7条 「自主山行の場合、計画書は会として受理するが、山行中の事故責任は当該パーティー内の問題であり、会としていかなる責任も負わないものとする。但し、事故後の処理対応は行う。」に変更

第11条 「会もしくは」を削除

・車両利用に関する規定

交通違反等は運転者の責任であるが、タイヤのパンク等は同乗者の共同責任。

なお、次の一文を加える「ガソリン代が社会状況に応じて、変化した場合、上記単価は再考する。」

・会則の一部改正

はじめにの部分の文言の改正のみであるので総会にかけず室内例会で承認を得る。内容については山行規定と共にメールを送付する。

- ・30周年記念事業として、1月末まで、A-4サイズ1枚感想文を藤本さんまで送付。
- ・テントの購入 室内例会で承認されたが規格については今後検討。
- ・30周年記念親睦会については、次回の室内例会で検討
- ・夏山山行について（詳細は後日）
- ① 北アルプス表銀座コース（槍～燕岳）L辻さん
- ② 立山三山 L藤井さん 8月9日～（予定）
- ③ 赤石・荒川三山 L島崎さん
- ・初日の出山行 1月1日 明神山 午前6時30分 明神鳥居前集合

運営委員会だより

【日 時】2012年12月23日（日）13:30～15:05 事務所

【出席者】島崎、林、杉村、内田、三島、藤本、村田、都築

- ・山行規定の改正について（第3条、第7条、第11条）会長より提案があり運営委員会で承認。内容については室内例会だよりのとおり
- ・車両の利用に関する規定についても会長より提案があり運営委員会で承認。内容については室内例会だよりのとおり
- ・会則の冒頭部分について会長より提案があり運営委員会で承認。内容については室内例会で承認された後メールで送付する
なお、第7条以下は番号違いのため訂正する
- ・夏山山行について
アンケートの結果は、次のとおり
表銀座コース 5人、鹿島槍ヶ岳 3人、荒川三山 3人、穂高連峰 3人、立山三山 3人、甲斐駒ヶ岳 2人、白峰三山 2人
3人以上票が集まった中から室内例会にかけて選び、リーダーを決めることになった
- ・全国連盟に関する要望については、西大和としては特になし
- ・30周年記念文集について室内例会で協力を呼びかける

（都築 周作）

第368号（2013年2月号）

西大和つうしん

2013年1月30日発行

発行責任者 島崎 隆

編集責任者 藤本武司

奈良県勤労者山岳連盟 西大和山の会

<http://www.nishiyamatoyama.org/>